



第36回全国街路事業コンクール

特別賞

都市計画道路県庁群大線整備事業

前橋市

事業概要

本事業は、都市計画道路県庁群大線のうち、約600m区間を整備した事業であり、沿線に前橋公園や臨江閣など歴史的施設が多数存在している。大正時代に造られた橋梁の架け替えでは、当時の意匠を踏襲するなど市民が歴史を感じられるよう配慮されているほか、本事業により、通学路の安全が確保され、道路ネットワークの強化が図られている。

表彰理由

前橋公園や臨江閣など歴史的施設が沿線にある中、大正時代に造られた歴史的な橋梁や地下道の保全に努めつつ、街路として必要な機能を併せ持つ形で整備されている点が高く評価された。これらの再整備では現場見学会の開催や既存のデザイン踏襲に努めるなどの工夫をしながら事業が進められており、市民が歴史を感じられ地域に愛され続ける街路となっていくことに期待したい。

事業延長：約0.6km

事業費：約33億円

事業期間：平成8年度～令和4年度